

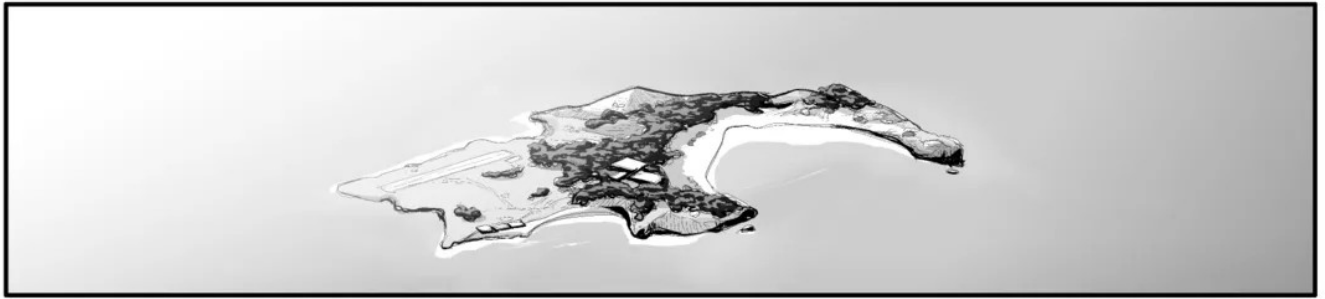
SHICHITEN-BATTOU

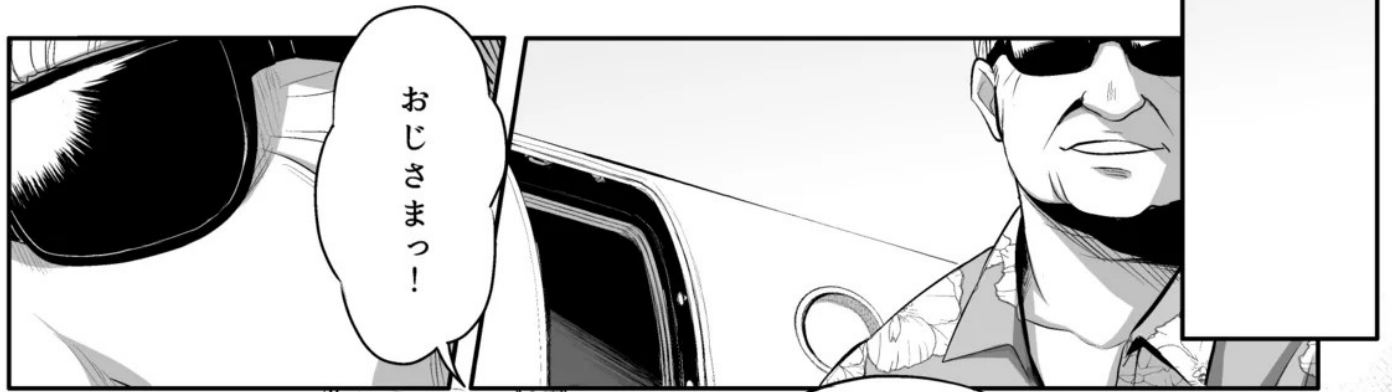


天国に一番近い島

The song of the little bird trapped on that island reaches no one.

for adult only





おじさまっ!

ステイーナ

遅くなって
ごめんね

わざわざ
迎えに来て
くれたのかい?

だって
おじさまに
会えるのが
楽しいんだ
たん

ははは
ありがとう

こんな所で
立ち話もなんだ
早速行こうか

はいっ

南海に
ボツンと佇む
その島は

とある富豪が所有する
地図にも載っていない
完全なる
プライベートアイランド

島にあるのは
会員制の
リゾートホテル
一軒のみ

住民は
ごく僅かな
ホテル従事者と

教育の行き届いた
あどけなくも
美しい少女達

『彼』に認められ
莫大な会費を支払った
世界でも有数の
セレブのみが

その島に
立ち入る事を
許されるという

ここは
いつでも
最高だね

俗世の煩わしさも
虫の様に纏わりつく
メディアもない

ただ波音を
聞きながら

天使の様な
きみたち
少女達と過ごす

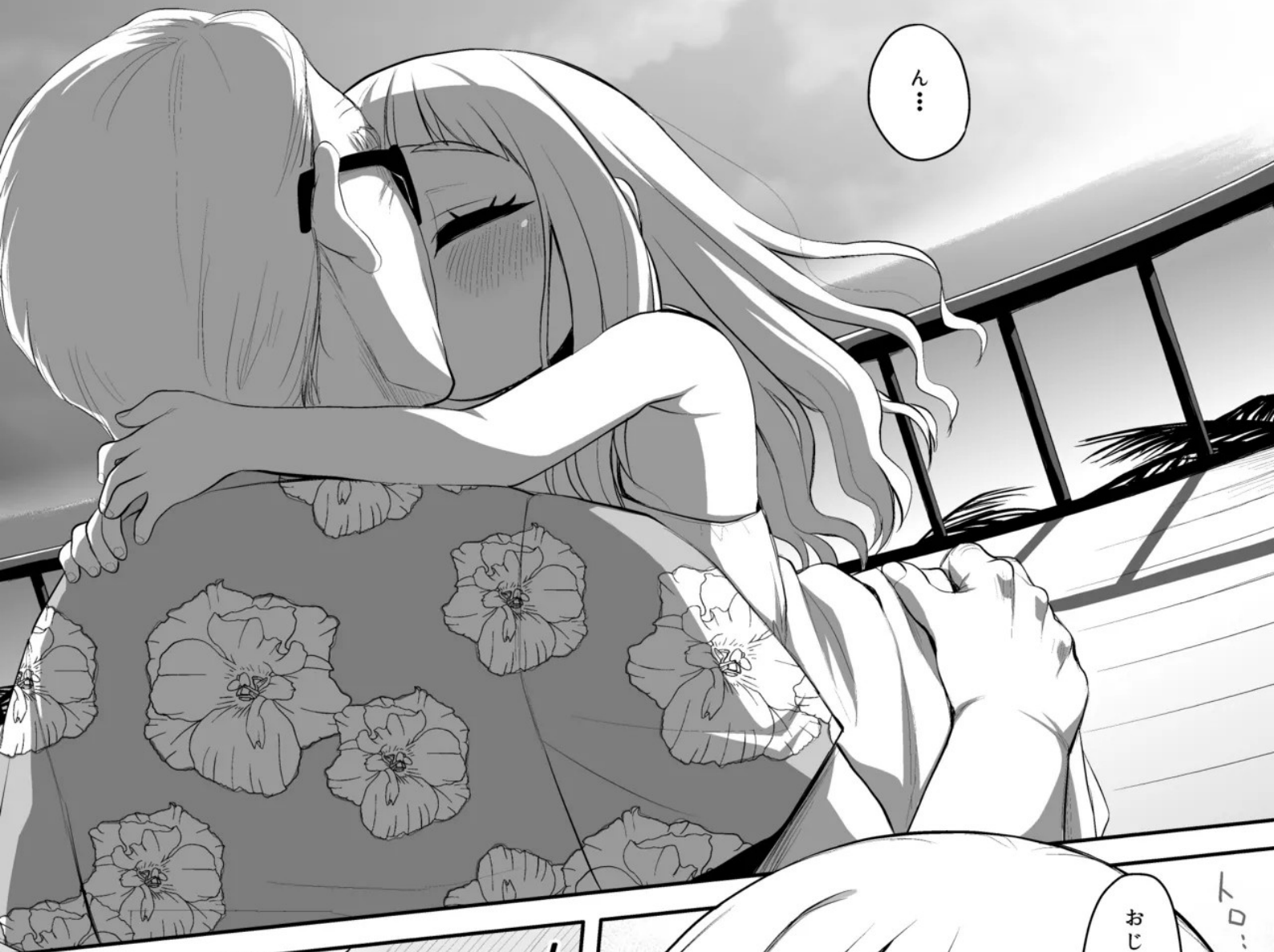
私の人生
唯一の癒しだよ

おじさまは
偉い方なんでしょう？
きつと毎日お仕事で
お疲れでしょうから

せめて
ここにいる間は
ゆっくりと
お休みになつて

ありがとう

ステイナは
優しいね





ふふふ
どうです？
少しはおじさまの
疲れを癒すことが
できましたか？

ふう...

ふあ...

ぽ...



おやおや
いつの間に
そんな表情を
するようになった
んだい？

キミと初めて
会った時は
あんなに
小さかったのに
.....

あら
おじさま

私だって
いつまでも子供じゃ
ありませんのよ？



おじさま
私
先月ね

女に
な
った
の
よ

そうか…
ステイナも
もうそんな
歳なんだね…

娘の頃を
子供の頃を
思い出すよ

今日は
ゆつくりと
過ごす予定
だったけど

キミの成長の
お祝いを
しよう

嬉しいわ
おじさま





舐めるのも
すっかり上手に
なったね

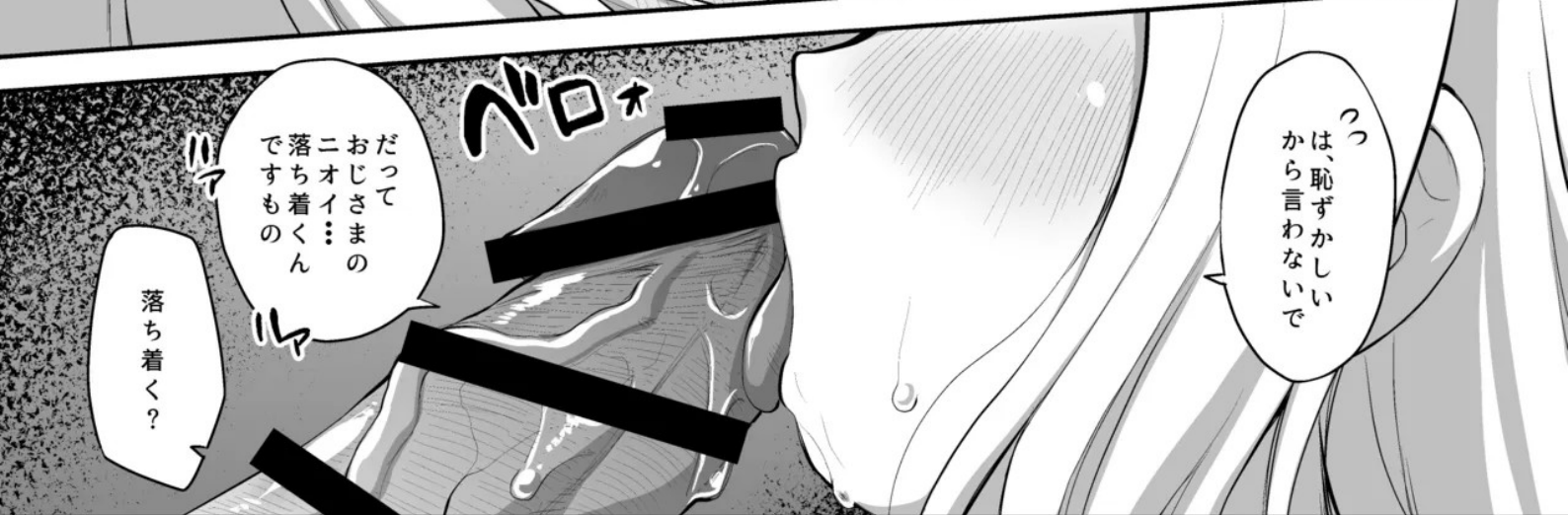
ふふっ
おじさまに教えて
貰ったんですもの
当然よ



んっ…ハア…

おじさまの
ニオイ……♡

ステイナは
臭いを嗅ぐの
好きだね



っ
は、恥ずかしいで
から言わないで

だって
おじさまの
ニオイ……
落ち着くん
ですもの

落ち着く？

私には
発情した雌の顔に
見えるよ？

っ
♡

おっと
それ位で
いいかな

このまま
口に出すのも
勿論良いが…

言つたろう？
今日は
ステイナが
成長したお祝いだ

ふふっ

ええ
おじさま

私も
先月からずっと
待ち遠しかったの

だって…

今までは
ただ私の奥に
おじさまを
ぶつけて頂く
だけでしたけど…

これからは
ちゃんと

おじさまを
受け止めて
差し上げる
んですもの

子宮で





うんっ…

おちち…

大丈夫かい？

ええ心配
いらなわ

だって私のは
初めてから
ずっと…

おじさまの
カタチですもの

ほら

ピッタリ
でしょう？

はは
そうだね

…おや？
ステイナ



分かるだろう？
ここがステイナの
一番奥だよ

今日は
特別だからね

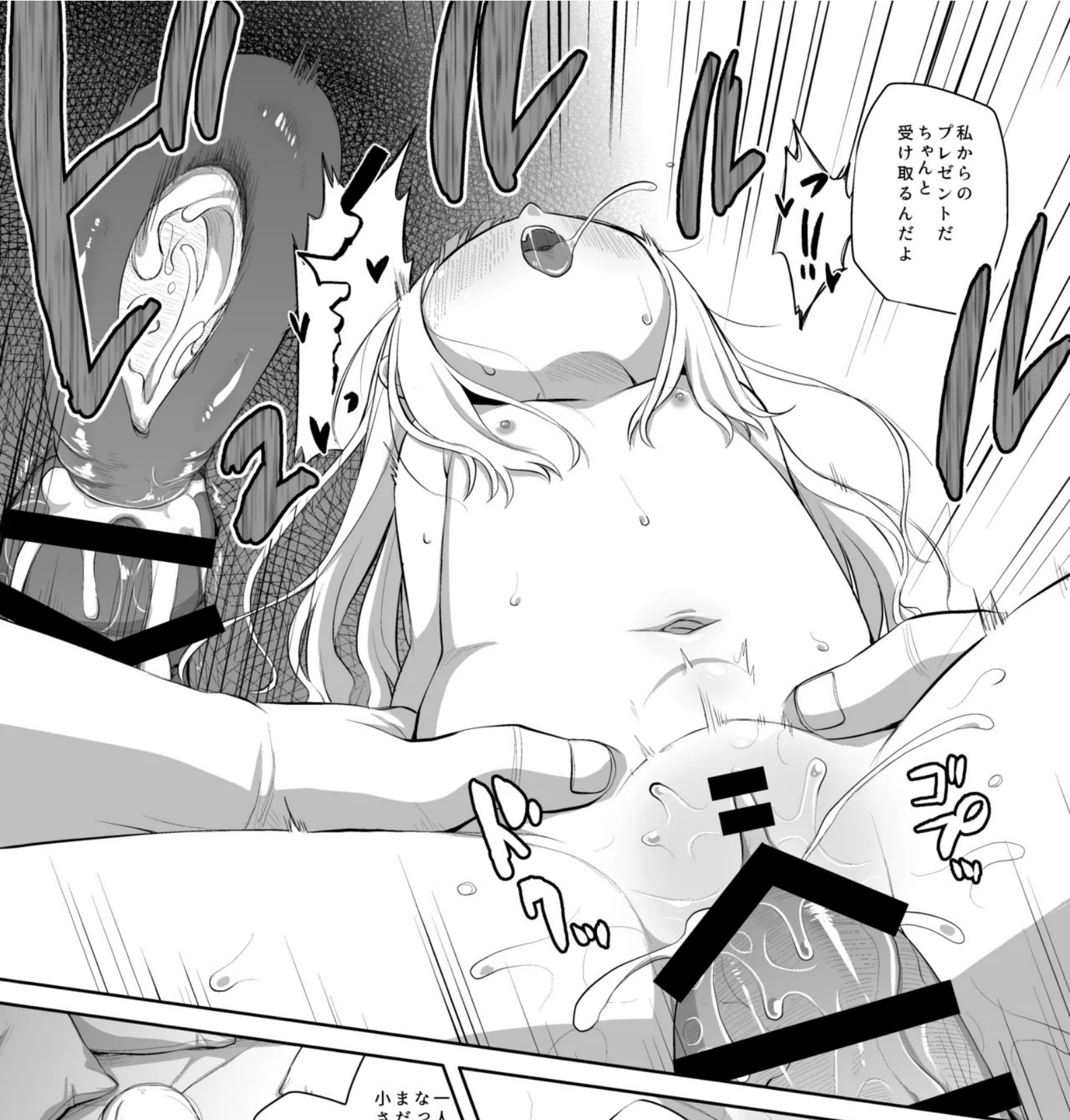
一人前の
レディになった
ステイナの

一番奥に
ちゃんと
届けないとね



まだ
奥に隙間が
あるみたいだ

私からの
プレゼントだ
ちやんと
受け取るんだよ



ふう…
年甲斐もなく
ガッツいて
しまったよ

悪かったね
ステイナ

一人前のレディに
なつたとはいえ
まだまだ
小さな身体だ

全部を
受け止めるのは
難しいかも
しれないね



でも
安心して
いいよ
ステイナ

なにせ
大事な
プレゼントだ

確実にキミに
届けてあげるよ

はい…
おじさま…

おじさまの
赤ちゃん…

私に
お恵み下さい

ドクン

ドクン

ドロ…

あ
勿論

今日は
顔も口は
お預けだ

たとえ
溢れ出ても
確実に
妊娠できる
ように

何度でも
臍内に注いで
あげよう

ビク

ガク
ガク

嬉しいかい
ステイナナ？

はっ
はっ
はっ

ぽん

ぽん

私の方こそ
そうさ

キミへの
プレゼントと
言っただけ
むしろ私なんだ

ぽん

私はね

おっ

娘を私自身で
孕ませて
あげたかったんだ

ぽんっ

完全な
私のモノに
したかったんだ

ぽんっ

ぐちゃぐちゃ

あっ

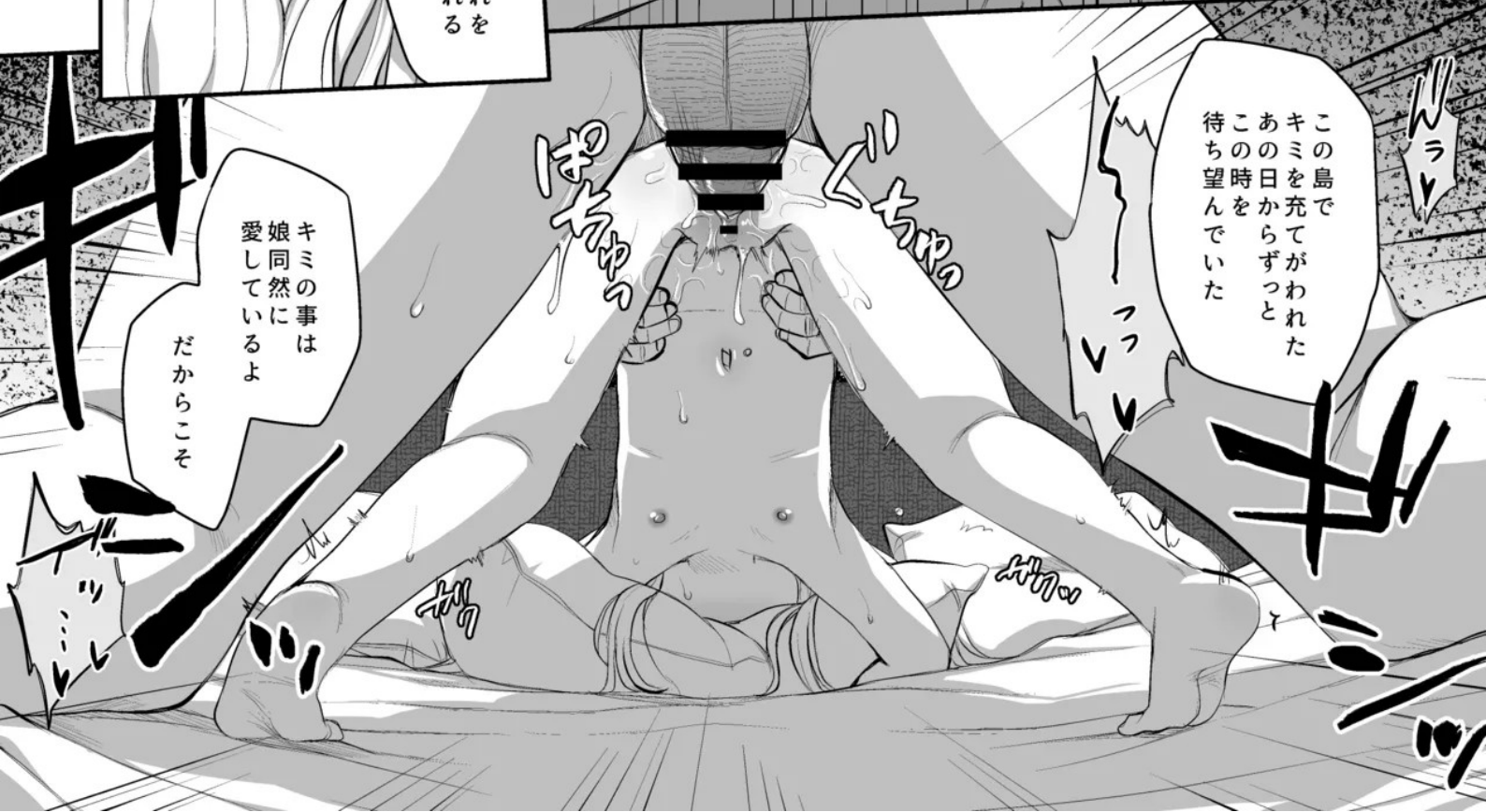
代わり
にキミ
がそれ
を叶
えてく
れる

この島で
キミを充てがわれた
あの日からずっと
この時を
待ち望んでいた

キミの事は
娘同然に
愛しているよ

だからこそ

それは
叶はず
のない
願い
だった
が...





私の子を
産むんだ...!



おっと...
流石にハード
だったかな?

お...おじさま...
ごめん...なさい
力が入らな...

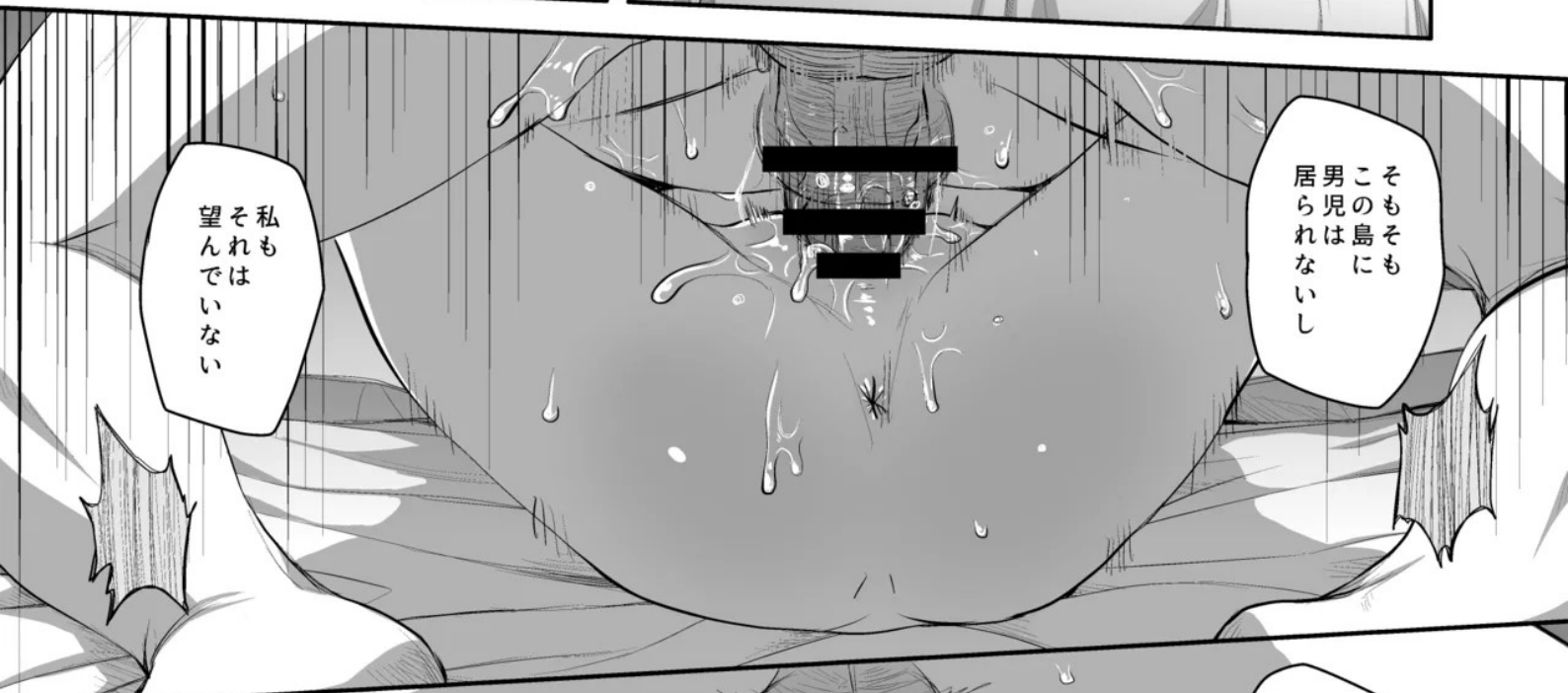
いいんだよ
さあ
おいで

いい顔に
なったね
女の顔だ
いいや

メス...
ですか...?

ああそうだ
私の雌だ





ふう…
これだけやれば
間違っただろう

可愛い子を
授かるんだよ

今から
子供の成長が
楽しみだ

オイ
近づき過ぎだ！

おっと
危ない危ない…

あれが
噂の島
ですかい

ん？ ああ…
お前は
こっち初
めて
だったか

話には聞いて
いましたがね…
金持ちのリ
ゾート
だとかなん
とか

覗きに行こう
だなんて
思ふなよ

近づいたら
問答無用で
撃たれるぞ

んな無法な

この国では
法律より
神様より

金が
偉いんだよ

ハハッ
そりや
ない
違い

金持ちの
リゾートか…

きつと
天国みたい
なうなあ
場所



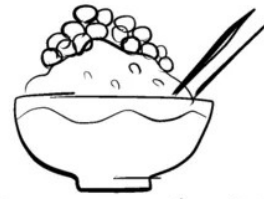


あとがき

ミヤサカタカジです。
でっかいお風呂でのびのびしたいです。

今回は南の島のプライベートリゾート。
テーマは早くに決まっていたんですが如何せん中身が定まらず。
12月に入ってようやく作業開始するもどうしたものやらと。
何となくハーレムモノでストーリー性とかはない感じの〜と思っていたんですが
どういう事かこんな感じになりました。うーんこれがライブ感。
ねっちょりした物語にするならもっとページが欲しい所ですがスケジュール的にこれが限界で。
まあ何とか形になったから良しとしましょう。

ふんあいたい



食べるタイミングない。
正月か?

それにしてもあつという間の年末。この一年何か出来ましたか？ 僕は出来てません。 **IFまんが**
やりたかったことは色々あったんですけどね。あきまへんな。
来年はあれやこれやと考えている物の、果たしてどれだけできるやら。
でもまあ人間ってそんなモンですよ。
楽しく生きていけたら良いです。

そんな感じです。

この本を手にとってくださった全ての方に感謝を。
機会がありましたらまた次回。
それでは。

ドラクエ2
クリア直前で
止まってる



天国に一番近い島

2025年 12月31日 発行

【著者・発行者】ミヤサカタカジ

シチテンバットウホームページ <http://takaji.sakura.ne.jp/>
連絡先 takaji-78@takaji.sakura.ne.jp

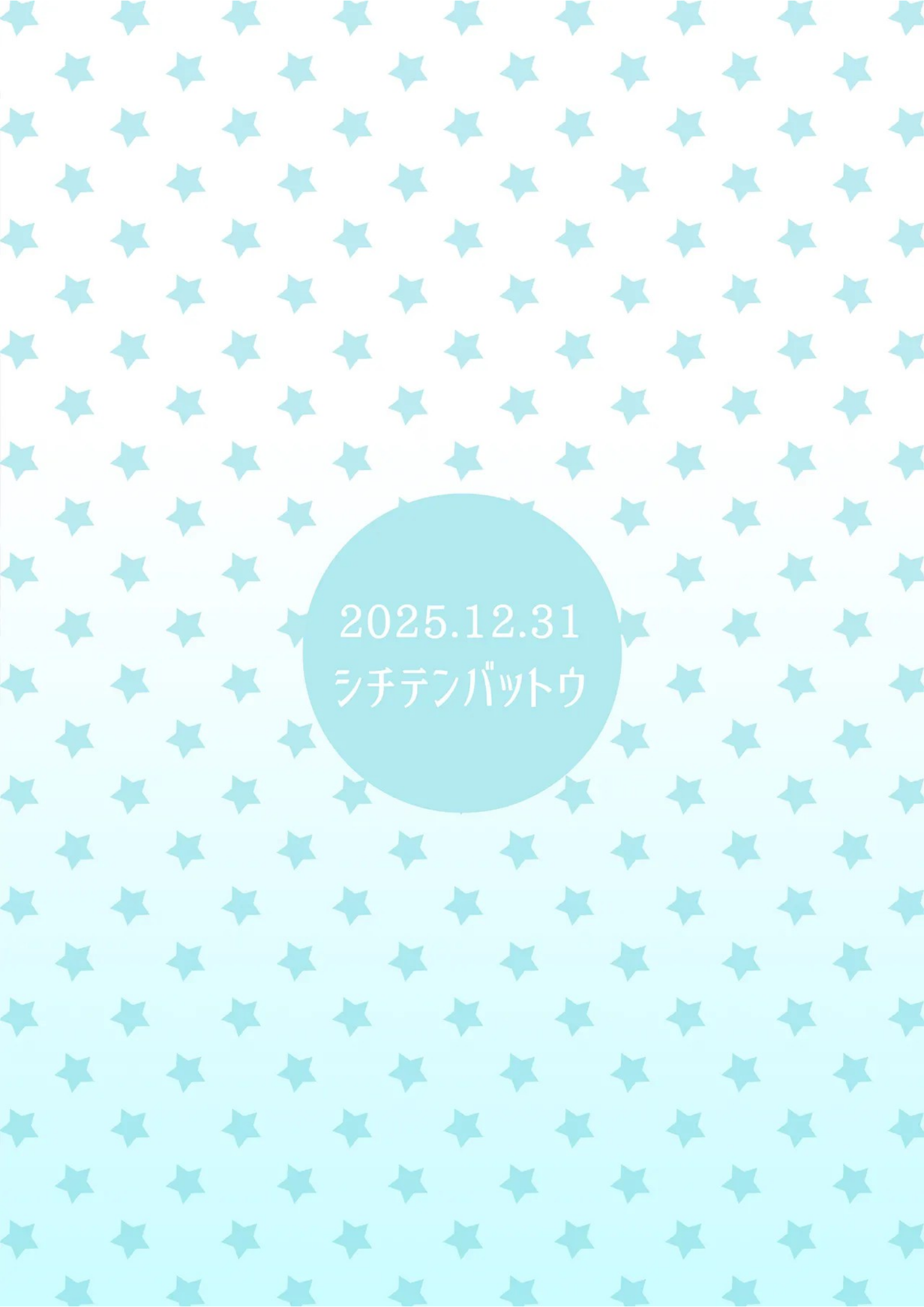
【印刷】株式会社 栄光

.....
【Bluesky】@takaji78.bsky.social
【Fantia】<https://fantia.jp/fanclubs/3112>
【FANBOX】<https://miyasakatakaji.fanbox.cc/>
【Pixiv】<https://pixiv.me/takaji>
【ニジエ】<https://nijie.info/members.php?id=2129>
最新情報や作品の閲覧ができます。

.....
この本の18歳未満の閲覧・購入は禁止です。
この本の無断での使用・転用・再配布・インターネット上へのアップロードは厳禁です。

この物語はフィクションです。登場人物・団体・事件等は全て実在のものとは関係ありません。





2025.12.31
シチデンバツウ